



☆ 入賞おめでとう

高橋一郎	アサヒカメラ誌	11月号	カラースライドの部	3位	台風一過
岩城 治	日本カメラ誌	11月号	モノクロプリントの部	銀賞	通学路
岩城 治	ニッコールコンテスト	第62回	第3部	入選	争い
高田敏雄	ニッコールコンテスト	第62回	第1部	入選	ブラバンガール
西田隆雄	キャノンサークル	11月号	モノクロ	佳作	虫取り

☆入賞作品から☆

キャノンサークル 9月号



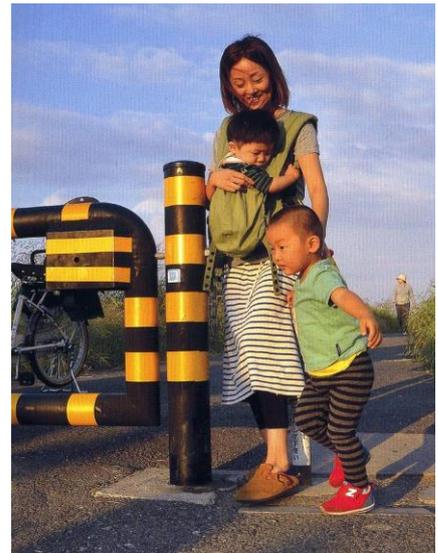
ゴールド賞

静かに

中山義久(大阪府)

EOS 5D Mark III・EF16-35mm F2.8L USM
絞り優先AE・F8・1/250秒・ISO400・プリント

第22回サロン・ド・ニッコール



3席

「西日の頃」古木信一(大阪/堺支部)

D7000・AF ニッコール 16-85mm f/3.5-5.6・
f7.1・1/800秒・ISO400

夕方の暖かい光が親子3人を照らしています。この時期にしか見ることのできない母と子のあたたかいショットが撮れました。きちんと声をかけて撮影されたことで、安心して撮られていることがお母さんの表情でも理解できます。被写体に対して“撮影させていただく”という敬意の気持ちは常に持ちたいですね。そして、記念になるので後日プリントをプレゼントしてあげれば親子にとっての一生の宝物となることでしょう。

静かに
国道の喧嘩から少し離れた裏道で、静かな佇まいに出会えました。鯉のぼり用のポールがすぐ脇にありながら、低いフェンスにくくり付けられた鯉のぼりが、見る人もなく、夕日を浴びて泳ぐ姿が印象的です。
麦わら帽子を被った老人が一人、畑で火を焚く姿から、お盆の迎え火か送り火が連想され、うつむきながら火を見つめる姿に寂寥感が漂っています。夕日を浴びた鯉のぼりと火を焚く老人の姿が、時の流れとともに、さまざまなお話を語りかけてきます。画面から、この光景を見つめる、作者の静かなまなざしが感じられる作品です。

撮影ガイド

- 10/2 印南祭り 和歌山印南漁港
- 10/11 米原曳山祭り
- 10/18 第11回 泉州YOSAKOI祭り
- 10/26 第4回 大阪マラソン



★ 撮影会のお知らせ

- 10月13日(祝)尾崎秋祭り(阪南市)
長尾駅 7:24発
新今宮 8:32発(南海本線)
尾崎 9:22着

クラブ展 入場者数

9/12(金)	133
13(土)	114
14(日)	80
15(月)	62
16(火)	63
17(水)	62
合計	514 名